

トンネル・ライブラリー第33号
「トンネルの地震被害と耐震設計ー山岳・シールド・開削トンネルー」
講習会

トンネル工学委員会技術小委員会では、「トンネルの耐震性に関する技術検討部会」（部会長 朝倉俊弘）を設置し、山岳、シールドおよび開削の地震被害事例、研究事例、および耐震設計法の考え方とその変遷について取りまとめました。

山岳、シールドおよび開削の各トンネル工法は、それぞれ設計の考え方、建設方法も大きく異なるため、過去の地震被害のありようや耐震設計の考え方も異なっています。このため、トンネルの耐震性について統一された議論が行いにくく、トンネルの耐震性について学ぶ際も3工法について個別に勉強せねばなりません。本書はその様な実情に鑑み、山岳、開削およびシールドの3工法を横並びに整理し、それぞれの工法の耐震性に関する考え方の特徴を分かりやすく取りまとめました。

この度、本書の刊行に併せて講習会を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

1. 主 催： 土木学会 トンネル工学委員会
2. 日 時： 2023年6月7日（水） 13：30～17：00（受付開始は13：05～）
3. 会 場： 土木学会講堂およびオンライン（ZOOM）
4. 定 員： 土木学会講堂70名、オンライン：100名（先着順）
5. 参加費： 会員 11,000円 非会員 12,000円 学生会員 6,000円
（テキスト代・送料込み）
6. プログラム（予定）
 - 13：30～13：35 開会挨拶
 - 13：35～13：45 1章はじめに、2章トンネル3工法の概要と耐震設計の変遷
朝倉俊弘部会長（トンネル工学研究会）
 - 13：45～14：35 3章 山岳トンネル
日下 敦（土木研究所）
橘 直毅（中央復建コンサルタンツ）
舟橋孝仁（鉄建建設）
 - 14：35～14：45 休憩
 - 14：45～15：20 4章 シールドトンネル
荒木繁雄（日本シビックコンサルタント）
吉森佑介（鉄道建設・運輸施設整備支援機構）、
石田高啓（首都高速道路）
 - 15：20～15：55 5章 開削トンネル
仲山貴司（鉄道総合技術研究所）
内海和仁（首都高速道路）
光森 章（大林組）
 - 15：55～16：05 休憩

16：05～16：40 6章 トンネル耐震性検討のための試計算

中村明彦（テムロ）

山根勝悟（日本シビックコンサルタント）

曾田健二（パシフィックコンサルタンツ）

16：40～16：55 参考資料

水野光一朗（東日本旅客鉄道）

福間雅俊（オリエンタルコンサルタンツ）

16：55～17：00 閉会挨拶

野城一栄副部長（鉄道総合技術研究所）

7. 申込方法：土木学会 HP (<https://www.jsce.or.jp/events>) からお申込みください。

※対面参加とオンライン参加の区分にご注意の上お申し込みをお願いいたします。

決済後の変更・キャンセルはできません。

8. 申込締切： クレジットカード決済：2023 年 6 月 5 日（月）

コンビニ決済：2023 年 5 月 29 日（月）

9. その他留意事項

【対面参加者向け】

- ・テキストは当日、受付にてお渡しいたします。（決済日問わず）
- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください。参加券メール等の印刷は不要です。

【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。5 月 24 日までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です。25 日以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承の上お申込みください。※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、5 月 23 日までの決済完了をお願いいたします。
- ・オンライン参加向けのZoom案内は開催日前日に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です。

10. 問合せ先：（公社）土木学会 研究事業課 トンネル工学委員会担当事務局宛

Email：momoi”at”sce.or.jp ※at を@に変更してください